



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月14日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所 東
コード番号 7033 URL <https://www.msols.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 啓
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 玉井 邦昌 (TEL) 03-5413-8808
四半期報告書提出予定日 2024年3月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	4,513	18.2	304	38.2	307	29.1	191	24.1
2023年10月期第1四半期	3,817	60.2	220	16.6	238	23.2	154	21.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 192百万円 (46.7%) 2023年10月期第1四半期 131百万円 (2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 11.55	円 銭 ー
2023年10月期第1四半期	9.32	9.31

(注) 2024年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年12月期第1四半期	百万円 7,032	百万円 4,196	% 58.3
2023年10月期	7,032	4,302	59.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 4,098百万円 2023年10月期 4,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
2023年10月期	円 銭 ー	円 銭 0.00	円 銭 ー	円 銭 ー	円 銭 18.00	円 銭 18.00
2024年12月期	ー	ー	ー	ー	ー	ー
2024年12月期（予想）	ー	0.00	ー	ー	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	ー	3,500	ー	3,500	ー	2,430	ー	146.42

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年1月30日の第19回定時株主総会の決議により、決算日を10月31日から12月31日に変更しております。当該変更に伴い、決算期変更の経過期間となる当連結会計年度の期間は、2023年11月1日から2024年12月31日までの14ヶ月間となっておりますので、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	16,816,800株	2023年10月期	16,816,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	226,741株	2023年10月期	226,541株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	16,590,092株	2023年10月期 1 Q	16,572,474株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍収束に伴い経済活動の正常化が進み、景気の持ち直しが見られたものの、金融引締めによる需要抑制など世界的な景気後退懸念が高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループの事業領域であるプロジェクトマネジメントの分野におきましては、引き続き需要が旺盛であるDX（デジタル・トランスフォーメーション）等において、組織変革も含めたより価値のある支援への必要性は高まり、プロジェクトマネジメント支援に対する引き合いは中長期的にも堅調に推移するものと予測しております。

当社は、「Managementにおける社会のPlatformとなり、組織の変革及び自律的な個人の成長を促す」をビジョンとして掲げ、当社のプロジェクトマネジメント手法の活用を紹介、提案することにより、様々な業種・業態の新規顧客を積極的に獲得してまいりました。

加えて、事業領域の拡大と継続的な収益確保に向けた取り組みとして、人材の積極採用及び教育体制の整備によるコンサルタントの安定確保及びリスクマネジメント強化によるアカウントマネージャーの育成を積極的に推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,513,948千円（前年同期比18.2%増）、営業利益は304,873千円（前年同期比38.2%増）、経常利益は307,927千円（前年同期比29.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は191,627千円（前年同期比24.1%増）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、5,088,056千円となり、前連結会計年度末と比較して111,367千円増加しております。主な要因は、現金及び預金が56,896千円、受取手形及び売掛金が39,701千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、1,944,505千円となり、前連結会計年度末と比較して111,536千円減少しております。主な要因は、有形固定資産が32,577千円、のれんが16,168千円、投資その他の資産のその他が42,255千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、2,177,459千円となり、前連結会計年度末と比較して115,782千円増加しております。主な要因は、未払法人税等が456,768千円、流動資産のその他が242,300千円減少したものの、短期借入金が800,000千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、658,929千円となり、前連結会計年度末と比較して9,852千円減少しております。主な要因は、長期借入金が8,562千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、4,196,173千円となり、前連結会計年度末と比較して106,098千円減少しております。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期利益を計上したものの、剰余金を配当したことから利益剰余金が106,996千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年12月14日付の「2023年10月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。2024年12月期四半期業績推移のイメージについては、2023年12月14日付「2023年10月期 決算説明資料」に掲載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,640,389	2,697,286
受取手形及び売掛金	2,189,331	2,229,033
その他	146,967	161,736
流動資産合計	4,976,689	5,088,056
固定資産		
有形固定資産	614,915	582,338
無形固定資産		
のれん	334,140	317,972
その他	437,868	426,913
無形固定資産合計	772,008	744,885
投資その他の資産		
敷金及び保証金	472,230	462,650
その他	196,886	154,631
投資その他の資産合計	669,117	617,281
固定資産合計	2,056,041	1,944,505
資産合計	7,032,730	7,032,562
負債の部		
流動負債		
買掛金	292,392	309,205
短期借入金	—	800,000
1年内返済予定の長期借入金	38,822	36,860
未払法人税等	559,095	102,326
その他	1,171,366	929,066
流動負債合計	2,061,676	2,177,459
固定負債		
長期借入金	611,927	603,365
その他	56,855	55,564
固定負債合計	668,782	658,929
負債合計	2,730,458	2,836,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	668,592	668,592
資本剰余金	549,570	549,570
利益剰余金	3,350,123	3,243,126
自己株式	△390,318	△390,318
株主資本合計	4,177,967	4,070,970
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	28,570	27,513
その他の包括利益累計額合計	28,570	27,513
非支配株主持分	95,734	97,689
純資産合計	4,302,272	4,196,173
負債純資産合計	7,032,730	7,032,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
売上高	3,817,578	4,513,948
売上原価	2,478,806	2,722,649
売上総利益	1,338,771	1,791,299
販売費及び一般管理費	1,118,160	1,486,425
営業利益	220,610	304,873
営業外収益		
受取利息	137	287
為替差益	5,033	304
受取賃貸料	1,551	136
保険解約返戻金	10,595	4,204
その他	3,213	359
営業外収益合計	20,532	5,292
営業外費用		
支払利息	2,472	2,216
その他	67	22
営業外費用合計	2,540	2,238
経常利益	238,602	307,927
税金等調整前四半期純利益	238,602	307,927
法人税、住民税及び事業税	39,785	75,055
法人税等調整額	44,964	39,343
法人税等合計	84,749	114,399
四半期純利益	153,852	193,527
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△537	1,899
親会社株主に帰属する四半期純利益	154,390	191,627

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	153,852	193,527
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△22,575	△1,001
その他の包括利益合計	△22,575	△1,001
四半期包括利益	131,277	192,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,548	190,571
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,271	1,954

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。